令和４年度
熊野高等学校

熊高タイムズ

４月号
熊高のHPにジャンプします
URL

令和4年度入学式を挙行しました

４月11日（月）に入学式を挙行しました。今年度は、コロナ禍ではありましたが、通常どおり保護者の方々にも列席いただきました。

総合学科１３２名、看護科３２名、専攻科２３名が担任から一人ひとり呼名され、校長から入学を許可されました。

新入生代表として総合学科の山下麗央くんが入学後の抱負を力強く宣誓し、校長式辞、PTA会長祝辞の後、在校生を代表して生徒会長の野城裕生くんが歓迎のことばを述べました。

対面式 新入生と初対面

４月１２日（火）に生徒会主催の対面式を行いました。在校生にとっては、初めて新入生と対面する歓迎の行事です。

今年は、密を避けるため、新入生が体育館に残り、上級生が学年ごとに体育館に入り対面しました。

３年生代表の宮本望美さんと２年生代表の小山凌生くんがそれぞれ歓迎の言葉を述べ、１年生を代表して山本琉斗くん、宮原有希さんがお礼の言葉を述べました。

その後、在校生を代表して、２年生が農場で栽培された花の鉢植えを新入生にプレゼントしました。

新入生研修

４月１３日（水）～１５日（金）で新入生研修を行いました。今年もコロナの影響で、宿泊を伴う研修は、実施できませんでしたが、熊野高校で学校生活を送る上で大切なことを学ぶ場として、「新入生研修」は欠かすことができない行事であることに変わりありません。今年は、新入生を２つのグループに分け、白崎青少年の家でそれぞれ２日間の研修を行いました。

研修では、校歌練習、あいさつと礼儀やマナーにはじまり、自己理解、レクリエーション、飯盒炊さんなど、仲間づくりを目的とした内容もありました。

理念や意義をよく理解し、教わったことを高校生活だけでなく今後にも生かしましょう。

用水路美化

4月15日（金）に天候が危ぶまれる中、２・３年生が用水路美化を行いました。

私たちの熊野高校には、この地域の水田を支える用水路が何本も通っています。例年、これらの用水路を整備・清掃し、地域の田植えという一大行事の準備に一役買っています。みんな泥だらけになって、１年間で用水路に溜まった土砂を掻き出し、雑草を刈ってくれました。

生徒のみなさんの地域貢献により、近隣の水田では今年もお米を作ることができます。また、本校農場の水田にも、きれいな水が引かれ、ゴールデンウィーク明けに行う田植えの準備が無事に整いました。秋の収穫が待ち遠しいですね・・・。

クラブ結成

４月２２日（金）に「クラブ結成」が行われました。熊野高校は全員クラブ制のため、入学してから、すでにクラブを決めて練習に参加していた人やどのクラブに入ろうか見学しながら迷っていた人も、いずれかのクラブに所属しました。

クラブのメンバーが確定して、いよいよ本格的なクラブ活動が始まりました。体育クラブは６月に総体があり、文化クラブはそれぞれ展示会や発表会が予定されています。目標に向かって、しっかりと取り組みましょう。

５月行事予定

３日(火)　憲法記念日
４日(水)　みどりの日
５日(木)　こどもの日
６日(金)　胸部X線検査（１年・専１）
９日(月)　１学期中間考査発表
　　夏服移行期間（～６月上旬）
　　専２臨地実習（～１６日）
１１日(水)　進路人権LHR（３年）
１２日(木)　内科検診③　検尿二次
１３日(金)　検尿二次
１６日(月)～２０日(金)　１学期中間考査
２０日(金)　総体壮行会・表彰伝達
２５日(水)　前期生徒会役員選挙
２６日(木)　内科検診④
２７日(金)　応募前企業ガイダンス/進学説明会（総３）
３０日(月)　遅刻欠課防止週間（～６／１０）

進路ガイダンス

4月28日(木)に田辺スポーツパークで進路ガイダンスが開催され、総合学科の3年生が参加しました。近年は、コロナの影響により合同説明会が開催されず、オープンキャンパスもオンラインになるなど、高校3年生の進路研究を十分に進めることができませんでした。当日は、各ブースの生徒数を制限し、換気や消毒など感染対策を徹底して運営されていました。

大学･短大･専門学校の広報担当者や県内外企業の採用担当者から、直接話す機会を持てました。生徒にとっても、進路決定が間近に迫っている雰囲気を味わい、意識が高くなったようです。5月には、進学説明会や和歌山県主催の応募前企業ガイダンスが予定されています。考査や総体など忙しい時期ではありますが、卒業後の進路への準備は万全にしておきましょう。